

記載例

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

○○ 消防署長 様

届出年月日

建物が所在する市町村の署長宛てにしてください。

管理権原者又は防火管理者
氏 名

○○ ○○

自 衛 消 防 訓 報 告 書

避難・消火・通報・図上訓練以外の訓練を実施した場合に選択。

事業所の所在地	防火対象物の所在地を記入する。 (例) 宮古市○○町○番○号				
事業所の名称等	防火対象物の名称を記入する。 (例) 株式会社○○	業 態	(例) 事務所	令別表第1 項目別	※
実施日時	令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日 ○○時○○分から ○○時○○分まで				
訓練種別	①避難訓練 ②消火訓練 ③通報訓練 ④図上訓練 5その他				
参加人員	○○名	担当者	○○ ○○	TEL	担当者の連絡先

訓練概要

(例1) 1階給湯室からの出火を想定し、消防署への119番通報及び初期消火、避難誘導を実施した。避難訓練終了後、水消火器を用いた消火訓練を実施した。

【訓練自己評価欄】

- ・避難訓練 良 要改善
- ・消火訓練 良 要改善
- ・通報訓練 良 要改善

【評価自由記入欄】

- ・避難誘導の際に出火室の前を通る避難路を選択してしまった。
- ・逃げ遅れた人がいないか確認するのを忘れてしまった。
- ・火災発見から早期の段階で通報することができた。

(例2) 「○月○日○時○分ごろ、2階厨房から火災が発生し、逃げ遅れが数名いる。」との想定に基づき、119番通報及び初期消火、避難誘導を実施した。

なお、訓練報告書は別紙1のとおり。

(例3) 2階給湯室からの出火を想定し、図上にて訓練を実施した。

なお、図上訓練報告書については別紙2のとおり。

- 注 1 訓練の種別及び消防職員の派遣の可否欄については該当するものを○でかこむこと。
2 訓練概要欄に実施内容が記載しきれない場合には、別紙とすること。
3 ※印欄は消防署で記載するので記載を要しない。

訓練実施報告書

1. 訓練実施日時

令和〇年〇月〇日 〇時〇分～〇時〇分

2. 訓練参加人員

社員〇名

3. 訓練状況

〇時〇分ごろ、株式会社〇〇2階厨房からの出火を想定し訓練を開始。職員が火災を発見し、その旨を事務所へ伝達、事務所の非常放送設備を利用し建物内に火災の発生を周知するとともに、通報班により消防署へ119番通報を実施。初期消火班により消火器を用いた初期消火を実施するも火勢は収まらず、初期消火不能と判断し避難誘導班の指示により避難が開始された。社員は各階にある非常口から屋外階段を利用し、株式会社〇〇駐車場内に避難した。

避難訓練終了後、消防職員及び消防設備点検業者立会いの下、屋内消火栓を利用した消火訓練を実施した。

4. 所見

- ・火災の発生を素早く周知する事ができた。
- ・非常放送設備の使用に手間取ってしまった。

5. 消防職員講評

- ・避難計画に基づいた素早い避難ができており良好であった。
- ・出火場所の前を何度も行き来していた。
- ・逃げ遅れの確認が疎かだった。

※訓練状況の写真を添付する。

株式会社〇〇図上訓練報告書

1. 訓練実施日時

令和〇年〇月〇日 〇時〇分～〇時〇分まで

2. 訓練場所

株式会社〇〇2階事務所

3. 訓練参加人員

社員〇名

4. 訓練状況

株式会社〇〇2階事務所にて火災を想定した図上訓練を実施した。防火管理者が訓練想定を付与し、社員がそれぞれどう行動すべきかを考え発言する形式で訓練を進行した。訓練終了後、検討会を実施した。

5. 所見

- ・火災が発生してから消防隊が到着するまでの行動のイメージを持つことができた。
- ・建物内にある消防用設備の種類及び設置場所を把握することができた。
- ・適切な避難路を選択することができた。
- ・刻々と変化する状況にうまく対応することができなかった。